

平成25年2月25日

会員各位

(社) 宮城県臨床検査技師会
会長 長沢 光章
(公印省略)

学術研修会のご案内

謹啓

会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。現在、多くの新規薬剤が開発され、治療に用いられています。薬物治療は個々の患者に適した投与設計を行い、適正な薬物療法を行うためのモニタリングいわゆるTDMが重要で、患者の薬物血中濃度を測定し、薬物動態学的な解析をもとに最適な薬用量、投与法を設定する手法が代表的です。また生化学検査においては、薬剤がデータに影響を及ぼすことも知られています。今回、薬物分析の基礎と、検査データに与える影響を整理し、臨床検査としての薬剤の理解を深めることができる研修会を企画しました。

謹白

記

研修会名 「薬剤と臨床検査」
主催 (社) 宮城県臨床検査技師会 学術部
開催日時 平成 25 年 4 月 13 日 (土)
会場 TKP 仙台カンファレンスセンターカンファレンスルーム 4A
時間 14:00~17:00 (受付 14:00 より開始)
参加費 会員 500 円 非会員 1500 円 (学生無料: 学生証をご提示ください。)

研修会内容

講演: 14:30~15:20

演題名 「投与薬剤が検査値へ及ぼす影響」

積水メディカル株式会社学術部

特別講演: 15:30~16:30

演題名 「薬剤分析の基礎と臨床への貢献」

東北薬科大学臨床薬剤学研究室 岸川 幸生 先生

以上

連絡先 : 大崎市民病院検査部 氏家 和明
大崎市古川千手寺町2丁目3-10

Tel : 0229-23-3311 (6765)

主催: 宮城県臨床検査技師会
生涯教育点数 専門20点

会場案内 (裏面をご覧ください)

